

●徳山高専●
**多彩なITシステムを
パネルで紹介**
●21日・創造演習作品発表会

徳山高専(平野千博校長)情報電子工学科の創造演習作品発表会が二十一日午前十一時から周南市銀座の街あいの同高専

が説明する。

創造演習は四年後期の必修で、全国高専プログラミングコンテスト出場を目指して三人から五人が独自のシステムを開発し、学内審査もしている。

脳の活性化に役立つ計算ゲーム、セセグメントLED(発光ダイオード)を使った世界時計、料理の総カロリー計算ソフトなど多彩で、同学科の小林明伸准教授(53)は「学生たちが社会のニーズに応えようと考えて開発した。成果を見てほしい」と話している。問い合わせは小林さん(0834・29・6305)へ。